

大学名：防衛医科大学校

化学				
記述・計算・論述と幅広い出題。計算量・記述量が多く、時間との闘い			化学平衡	高分子
難易度	4	/ 5	スピード	5 / 5

設問別分析表

大問	区分	内容	解答方式	難易度
1	無機・理論	化学平衡の出題が多い。平衡定数や反応速度の量的計算は必須。種々の無機化合物の性質、陽イオンの系統分析も頻出。アンモニアや硫酸などの製法も。ここ数年は描図を含む。	計算 論述 描図	やや難
2	無機・理論・総合	大問1とほぼ同じ。化学平衡での反応速度や溶解度積などの計算問題が頻出。金属イオンの分離も頻出。結合や結晶の構造を問われることも。2014年は小問集合。	計算 論述 描図	やや易
3	有機・理論	元素分析・組成式の決定、構造決定と異性体は毎年のように出題される。天然・合成を問わず、高分子化合物も頻出。	計算 論述 描図	標準

傾向と対策

記述問題を中心に、計算問題の出題も多い。図を描かせる問題も近年の傾向。化学平衡の計算練習は必須。込み入った計算も多く、計算力・過程の記述力ともに十分な対策が必要。昨年は易化したが、従来から高度な内容や見慣れない出題も多く、思考力も要求される。時間的余裕はないに等しく、確実な取り組みが求められる。